



# 博多あんの通信

第2号 2008年2月25日 発行  
博多あん(安全)・あん(安心)リーダー会  
〒810-0041 福岡市中央区大名2-6-46  
市立青年センター5F  
福岡市NPOボランティア交流センターBOX52番

## 出初め式に初登場

62名 堂々の行進

平成20年1月6日、福岡ヤフドームで開かれた福岡市消防団出初め式の分列行進に博多あんあんリーダー会メンバーが初参加し、当会の存在を強くアピールすることができた。



4列縦隊で足並みをそろえて行進する「博多あん・あんリーダー」たち(読売新聞西部本社提供)

参加者コメント ▽野崎さん「みんなと合わせて行進するのをがんばった」▽上野さん・福田さん「身が引き締まる思いだった。」▽野村さん「リーダー会員として気持ちが統一でき、いい年始めとなった。▽本村さん「楽しく、リーダー会員であることを改めて自覚した。」

## ★★★ スキルアップ研修 ★★★

会員向けに2度のスキルアップ研修を実施

クロスロード研修(主催:福岡市、後援:読売新聞社、協力:あんあんリーダー会)

平成19年9月22日(土)13時~16時、講師に伊長勉先生(東京コンサルタント)を迎え開催された。クロスロード研修とは、「大地震が起こったときなど緊急の判断を要する場面において、自分がどのように対応するかを考え、参加者同士で話し合うことにより、意見や価値観の違いを共有するゲーム。当事者として能動的に考え、色々な人の考えを知ることにより防災意識を高めようとするもの。」

終了後の出席者アンケートでは「本当に楽しく勉強になった。D I G同様にセミナー運営に取り入れたい」という意見が多数寄せられた。



48名が7テーブルに分かれ、ゲームが進められた。

## 緊急地震速報研修

平成19年11月25日(日)14:00~16:00、気象台・山内防災官、気象協会・竹尾気象予報士を迎え開催された。

地震を事前に予測することは困難。しかし地震が発生した時に初期微動を観測し、大きな揺れが伝わるよりも早く警戒情報を出すことは可能。

これによって被害を軽減しようとする仕組みが「緊急地震速報」である。

既に10月1日から一般への提供が始まっている。

皆さん緊急地震速報を察知した時の取るべき初期行動を家族で話し合っておきましょう。



52名が参加した。



講師:気象協会  
竹尾気象予報士



講師:福岡管区気象台  
山内地震津波防災官

### ★覚えていませんか? 平時の備え★

- ①住宅・建造物の耐震化②家具・食器などの転倒防止③備品の落下防止④ガラスなどの飛散防止
- ⑤身を守るための行動や方法を考えておく⑥安全な場所の確認⑦防災訓練の実施



各エリアの活動状況をご報告します。

地域によって置かれた状況は異なりますが、  
仕事や家庭との両立等、様々な障害を乗り越えながら、  
あんあんリーダー会の活動を進めています。

毎月1回開催している幹事会で意見・情報交換を行いながら  
一致団結して活動を一步一步着実に前進させていきます。  
会員間の情報の共有が課題として認識されています。



幹事会の様子

〔各エリアリーダーからの報告（1月幹事会より）〕

- |     |   |
|-----|---|
| 中央区 | エリア会議を3回開催した(4名程度)。防災セミナースタッフ以外の方は集まるのが難しい。   |
| 南区  | エリア会議を2カ月に1回開催(12名程度)。7名で天神～大橋帰宅困難時ウォークを実施した。 |
| 城南区 | エリア会議を2回開催した(4名)。自治会役員がいないため、地域との連携に苦慮している。   |
| 西区  | エリア会議+飲み会を月1回開催。12月より携帯のメーリングリストを活用開始。        |
| 東区  | エリア会議を2回開催した。連絡方法に苦慮している。                     |
| 早良区 | エリア会議を1回開催した。今後回数を増やし集まることから始めたい。             |
| 博多区 | エリア会議を2カ月に1回開催。幹事会の報告を行っている。                  |

第三期の防災リーダー誕生！

博多あんあん塾三期生の講座が昨年11月に修了。累計で修了者は278名となりました。



13歳～72歳まで86名が卒業しました

開催告知

「博多あんあんリーダー会総会」

平成二〇年四月二十六日開催（よみうりプラザ）

※詳細は別途ご案内します。

■地域の方々への出前講座を推進するとともに、DIGファシリテーターの育成を図りました。

「第6回よみうり防災セミナーin 飯倉」(7月)

防災救命救急ボランティア・福岡医療短期大学非常勤講師の竹下裕一さんを中心に当会のメンバー20名で、初めての試みである普通救命講習を開催した。自治会、防災会、民生児童委員ら約50名が参加し、窒息の手当て、心肺蘇生法、AEDの使用法、について訓練した。

「第7回よみうり防災セミナーin 西戸崎」(9月)

西南学院大学人間科学部教授である磯望先生の「地震と津波について」と題した講演に110名、DIGには55名の方が参加した。

「博多あんあん塾・普通救命講習」(9月)

消防局救急課が指導する普通救命講習に、あんあんリーダー会から5名が参加。三期生のカリキュラム支援を行うとともに、あんあんリーダー会の活動を紹介した。

「第8回よみうり防災セミナーin 福重」(10月)

西南学院大学磯望教授の「地震から身を守る」と題した講演会に100名、その後のDIGには63名の方が参加した。

「第9回よみうり防災セミナーin 香住ヶ丘」(11月)

西南学院大学磯望教授の「地震から身を守る」と題した講演会に80名が集った。DIGには50名が参加、図上訓練をしながら緊急時の行動をいっしょに考えた。



磯教授 in 香住ヶ丘



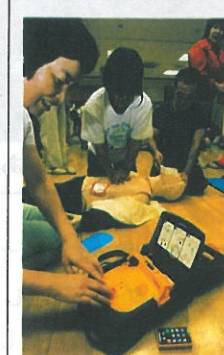
心肺蘇生法 in 飯倉



講師の竹下さん in 飯倉



DIG(図上訓練) in 西戸崎



AED操作 in 飯倉



心肺蘇生法 in 飯倉